

平成 30 年度

上野学園大学 新入生アンケート 報告書

1. はじめに

この「上野学園大学 新入生アンケート」は、上野学園大学の入学直後の新入生を対象に、本学を知ったきっかけや出願時期、オープンキャンパスや体験レッスンなどへの参加状況など、入学前の動向や本学での学生生活にどのような期待を持っているかという、基礎的データを得ることを目的に行われた調査である。

2. 基本項目

日時	平成 30 年 7 月
場所	「初年次プログラム」(1 年次生必修科目)授業終了後
対象	音楽学部 1 年次生(新入生)
対象人数	音楽学部 38 名(男 6、女 32)
回収数	音楽学部 36 名(回収率 95%)
用紙	A4 両面 1 枚
方法	無記名式アンケート

コース別の学生数と回収率

(人)

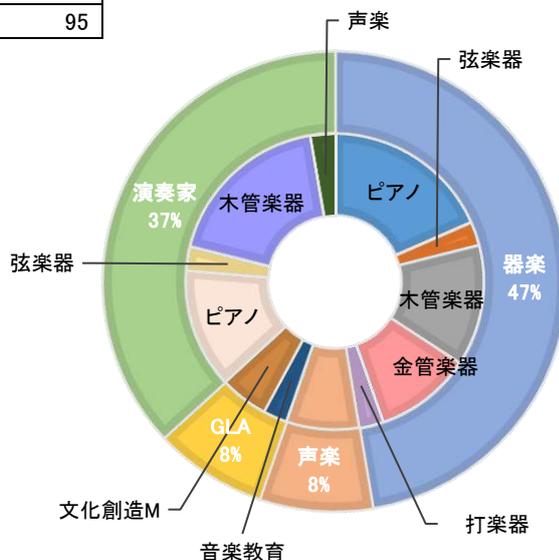
	器楽					声楽	GLA		演奏家			
	ピアノ	弦楽器	木管楽器	金管楽器	打楽器	声楽	音楽教育	文化創造 M	ピアノ	弦楽器	木管楽器	声楽
入学者数	7	1	5	4	1	3	1	2	5	1	7	1
回収数	7	1	4	4	1	3	1	2	4	1	7	1
	17					3	3		13			
回収率(%)	94					100	100		93			

また、男女の比率は、下記の通りである。

(人)

	男性	女性	計
入学者数	6	32	38
回収数	6	30	36
回収率(%)	100	94	95

学生の専門別割合



3. アンケート集計結果

【Ⅱ-1】上野学園大学(以下本学)を何で知りましたか。

(複数回答可)

(人)

	器楽	声楽	GLA	演奏家	計	回答総数における割合
習っている楽器の先生	3	1	0	7	11	21%
受験サイト	2	1	1	2	6	11%
友人・先輩	3	0	0	2	5	9%
家族	2	1	0	2	5	9%
進学雑誌	2	0	1	1	4	8%
本学 HP	2	0	1	1	4	7%
部活の先生	2	0	0	1	3	6%
進路指導の先生	0	1	0	1	2	4%
本学の教職員	0	0	0	1	1	2%
本学 Twitter	1	0	0	0	1	2%
高校等での進学説明会	0	0	0	1	1	2%
クラス担任の先生	0	1	0	0	1	2%
本学以外からの DM	0	0	0	0	0	0%
本学からの DM	0	0	0	0	0	0%
本学 LINE	0	0	0	0	0	0%
本学 Facebook	0	0	0	0	0	0%
めぐりんバス車内広告	0	0	0	0	0	0%
その他	6	0	1	2	9	17%
合計	23	5	4	21	53	100%

【Ⅱ-2】本学を選んだ理由は何ですか。(3つまで)

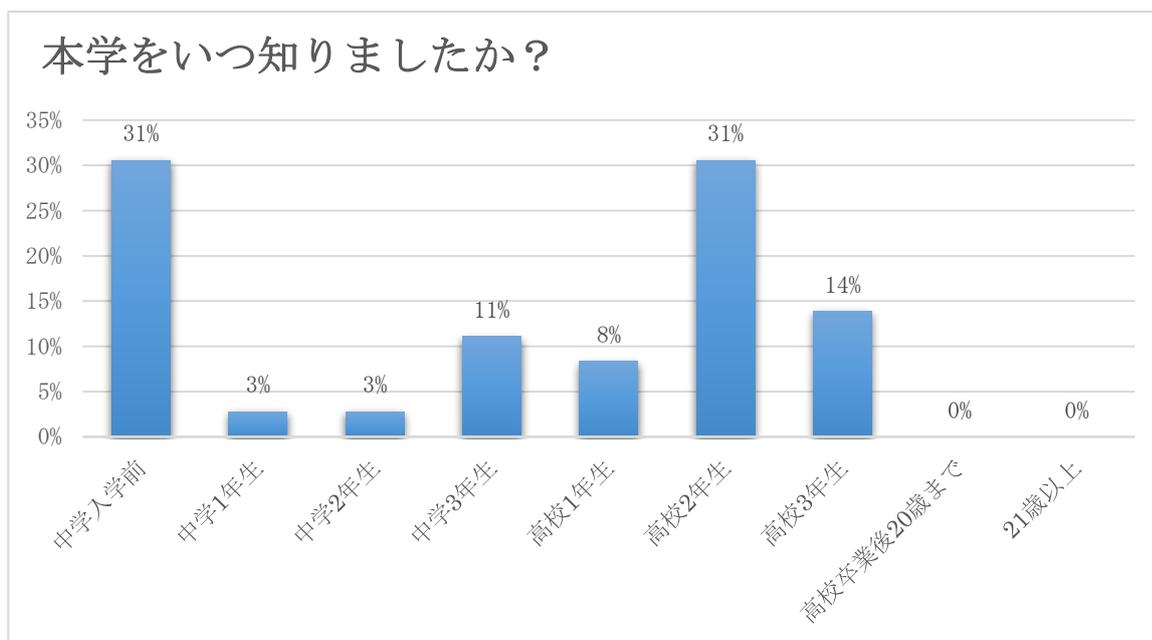
(人)

	器楽	声楽	GLA	演奏家	計	回答総数における割合
習いたい先生がいる	11	2	1	12	26	29%
少人数制教育	8	2	0	3	13	15%
学びたいことが学べる	6	0	2	2	10	11%
キャンパスの雰囲気	3	1	0	4	8	9%
体験レッスンがよかった	3	0	0	3	6	7%
通学に便利	4	1	0	1	6	7%
オープンキャンパス、相談会がよかった	3	0	1	1	5	5%
教員免許状が取れる	2	0	1	2	5	5%
高校の推薦が取れた	0	0	0	2	2	2%
奨学金・特待生制度がある	0	0	0	2	2	2%
面倒見がよい	1	0	0	0	1	1%
高校の先生の勧め	1	0	0	0	1	1%
家族の勧め	1	0	0	0	1	1%
音楽受験講習会がよかった	1	0	0	0	1	1%
入試の難易度が合った	0	0	0	1	1	1%
入試科目や日程が合った	0	0	1	0	1	1%
友人・先輩の勧め	0	0	0	0	0	0%
音楽療法士の資格が取れる	0	0	0	0	0	0%
就職率がよい	0	0	0	0	0	0%
その他	0	0	1	1	2	2%
合計	44	6	7	34	91	100%

【Ⅱ-3】本学をいつ知りましたか。(1つ)

(人)

	器楽	声楽	GLA	演奏家	計	回答総数における割合
中学入学前	4	0	1	6	11	31%
中学1年生	1	0	0	0	1	3%
中学2年生	0	1	0	0	1	3%
中学3年生	4	0	0	0	4	11%
高校1年生	2	0	0	1	3	8%
高校2年生	6	2	1	2	11	31%
高校3年生	0	0	1	4	5	14%
高校卒業後 20歳まで	0	0	0	0	0	0%
21歳以上	0	0	0	0	0	0%
合計	17	3	3	13	36	100%

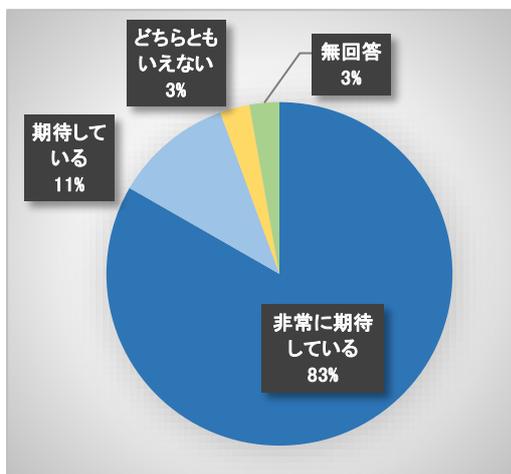


【Ⅲ-1】あなたは、本学の教育内容や教育環境に対してどの程度期待していますか。
(それぞれ1つ)

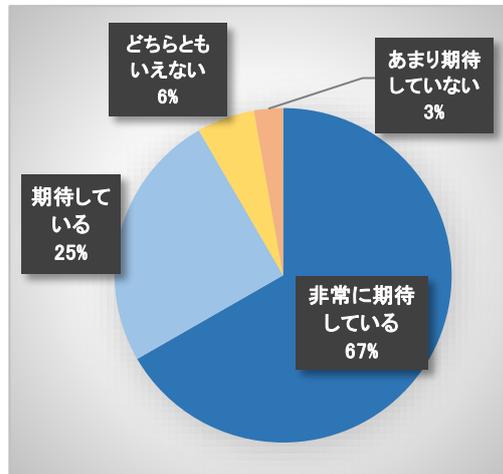
(人)

		非常に期待している	期待している	どちらとも いえない	あまり期待 していない	期待 していない	無回答
1	実技レッスンの質と量	30	4	1	0	0	1
		83%	11%	3%	0%	0%	3%
2	講義の質と量	24	9	2	1	0	0
		67%	25%	6%	3%	0%	0%
3	進路と授業内容の結びつき	22	11	3	0	0	0
		61%	31%	8%	0%	0%	0%
4	教員と話をする機会	22	13	0	0	1	0
		61%	36%	0%	0%	3%	0%
5	学生同士の一体感	28	6	1	1	0	0
		78%	17%	3%	3%	0%	0%
6	1つの授業を履修する学生数	20	9	7	0	0	0
		56%	25%	19%	0%	0%	0%
7	学生生活に関わる相談体制	24	10	1	1	0	0
		67%	28%	3%	3%	0%	0%
8	事務局の対応	20	8	7	1	0	0
		56%	22%	19%	3%	0%	0%

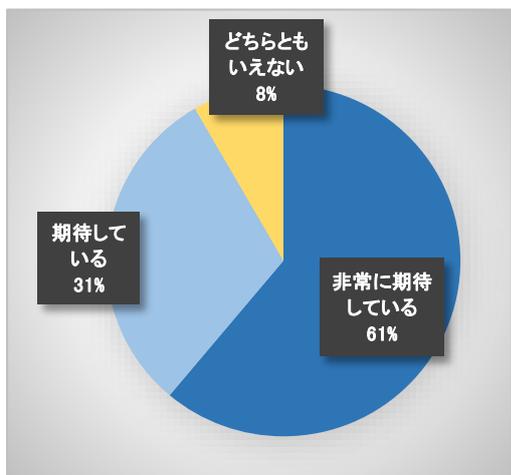
Ⅲ-1-1 実技レッスンの質と量



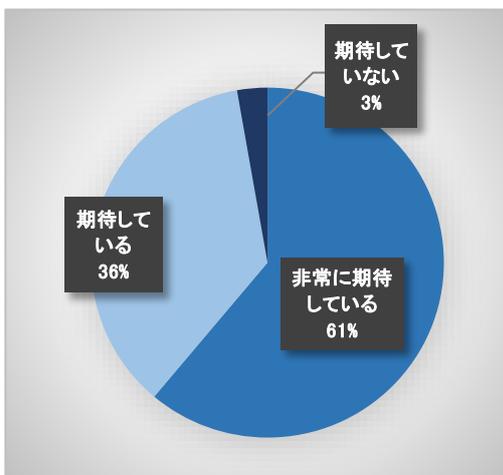
Ⅲ-1-2 講義の質と量



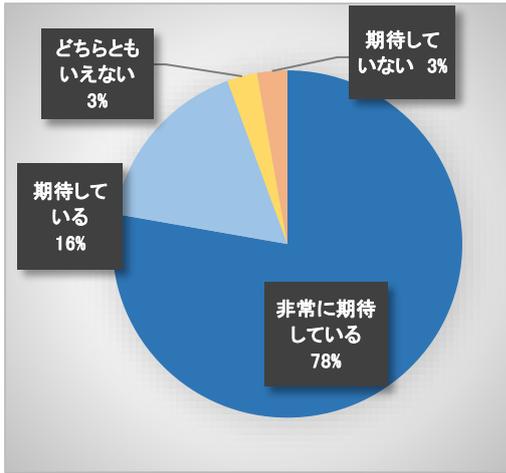
Ⅲ-1-3 進路と授業内容の結びつき



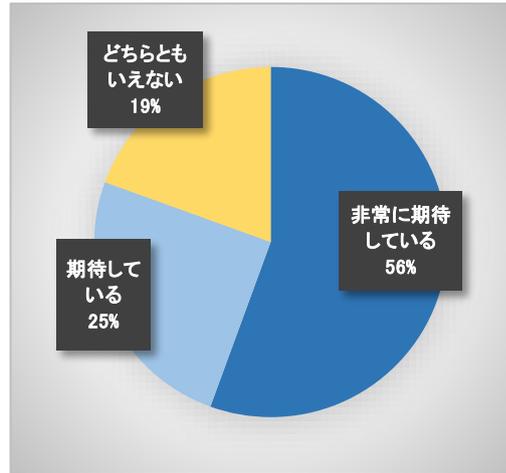
Ⅲ-1-4 教員と話をする機会



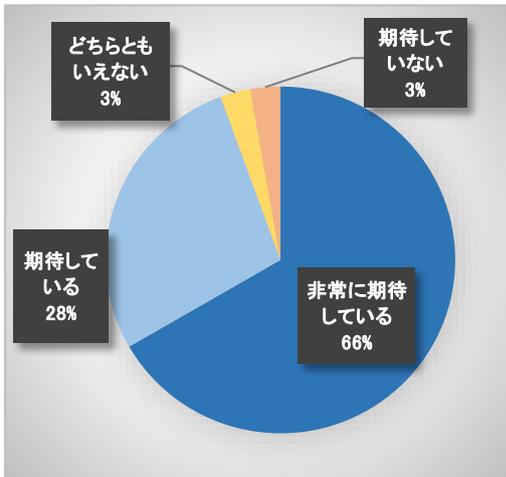
Ⅲ-1-5 学生同士の一体感



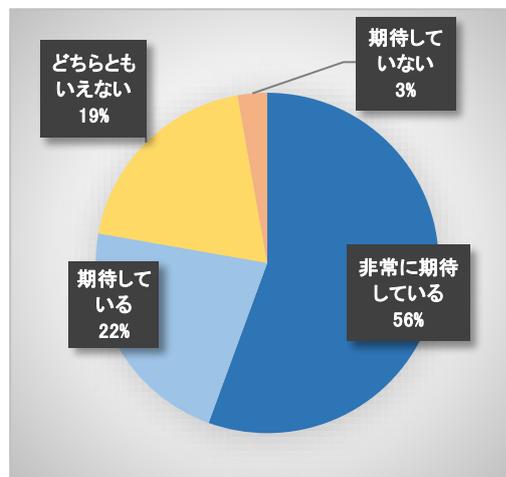
Ⅲ-1-6 1つの授業を履修する学生数



Ⅲ-1-7 学生生活に関わる相談体制



Ⅲ-1-8 事務局の対応

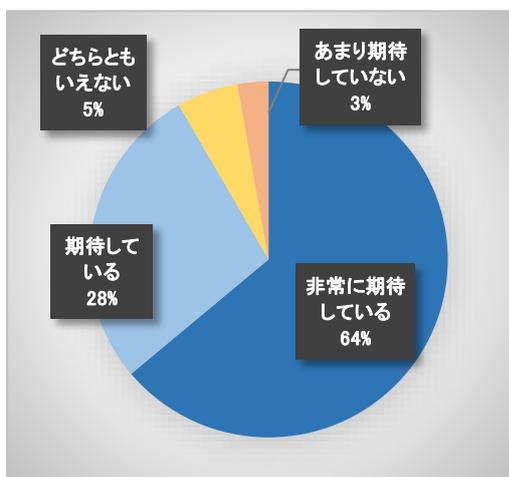


【Ⅲ-2】あなたは、本学の教育施設に対してどの程度期待していますか。(それぞれ1つ)

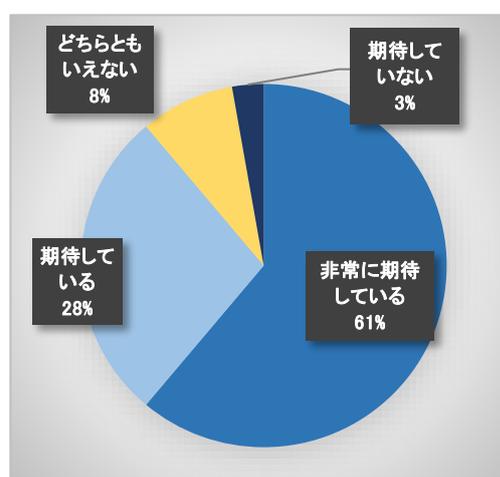
(人)

		非常に期待 している	期待 している	どちらとも いえない	あまり期待 していない	期待 していない	無回答
1	練習や演奏のための設備	23	10	2	1	0	0
		64%	28%	6%	3%	0%	0%
2	図書館の蔵書	22	10	3	0	1	0
		61%	28%	8%	0%	3%	0%
3	食堂や自販機の設備	24	10	1	1	0	0
		67%	28%	3%	3%	0%	0%
4	授業で必要となるような機材・資料・ 活動設備	25	10	1	0	0	0
		69%	28%	3%	0%	0%	0%

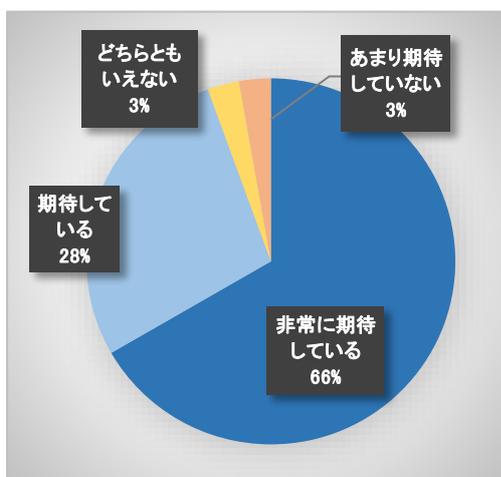
Ⅲ-2-1 練習や演奏のための設備



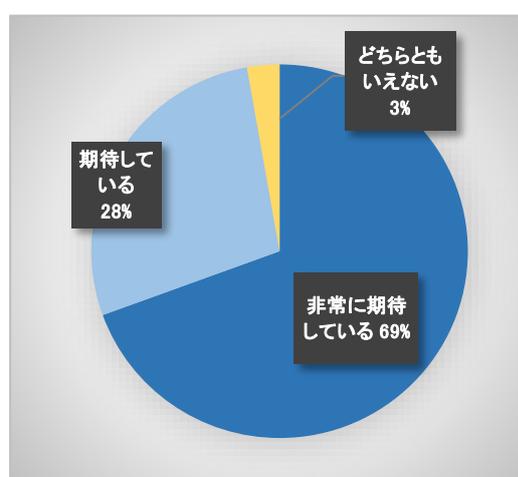
Ⅲ-2-2 図書館の蔵書



Ⅲ-2-3 食堂や自販機の設備



Ⅲ-2-4 授業で必要となるような
機材・資料・活動設備

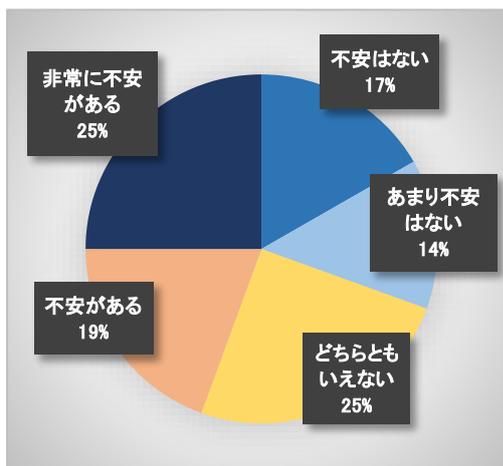


【Ⅲ-3】あなたは、これからの学生生活に対してどの程度不安がありますか。(それぞれ1つ)

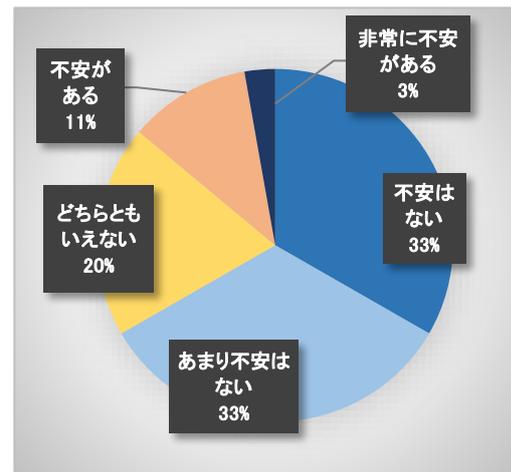
(人)

		不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	不安がある	非常に不安がある	無回答
1	本学での勉強や成績	6	5	9	7	9	0
		17%	14%	25%	19%	25%	0%
2	学生生活における人間関係	12	12	7	4	1	0
		33%	33%	19%	11%	3%	0%
3	学生生活になじめるか	17	9	6	1	3	0
		47%	25%	17%	3%	8%	0%
4	経済的な問題	8	7	8	9	4	0
		22%	19%	22%	25%	11%	0%
5	卒業後の進路や就職	4	2	11	10	9	0
		11%	6%	31%	28%	25%	0%

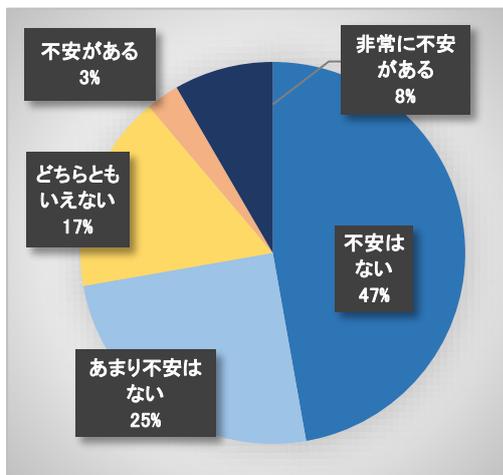
Ⅲ-3-1 本学での勉強や成績



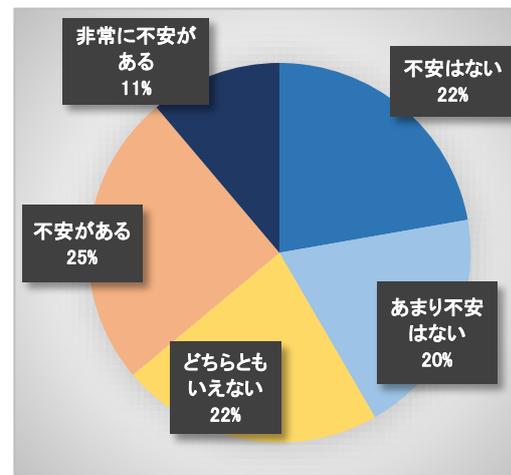
Ⅲ-3-2 学生生活における人間関係



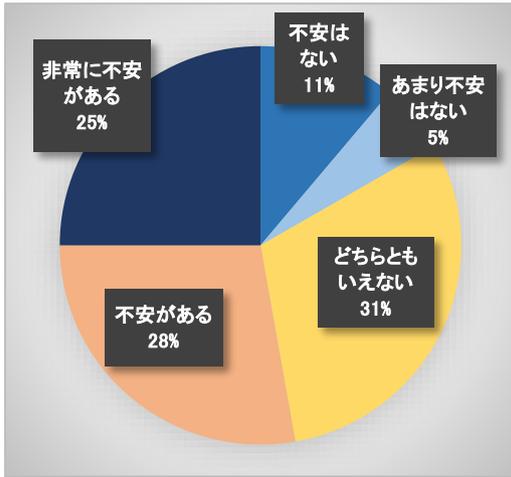
Ⅲ-3-3 学生生活になじめるか



Ⅲ-3-4 経済的な問題



Ⅲ-3-5 卒業後の進路や就職



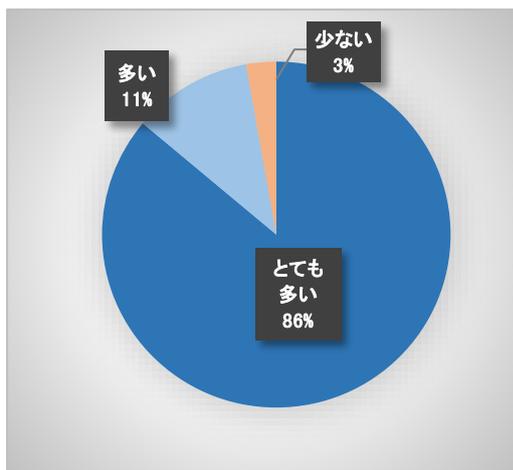
【IV-1】あなたは、学生生活を通じて以下の能力をどの程度身につけたいと思いますか。

(それぞれ1つ)

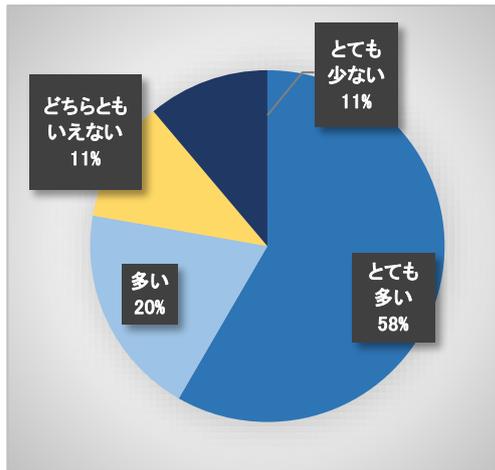
(人)

		とても多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても少ない	無回答
1	専門分野の知識や技術	31	4	0	1	0	0
		86%	11%	0%	3%	0%	0%
2	一般的な教養	21	7	4	0	4	0
		58%	19%	11%	0%	11%	0%
3	人間関係を構築する力	23	10	2	0	0	1
		64%	28%	6%	0%	0%	3%
4	問題解決の力	23	12	1	0	0	0
		64%	33%	3%	0%	0%	0%
5	コミュニケーションの力	28	6	2	0	0	0
		78%	17%	6%	0%	0%	0%
6	プレゼンテーションの力	25	8	1	2	0	0
		69%	22%	3%	6%	0%	0%
7	文章表現の力	25	8	2	1	0	0
		69%	22%	6%	3%	0%	0%

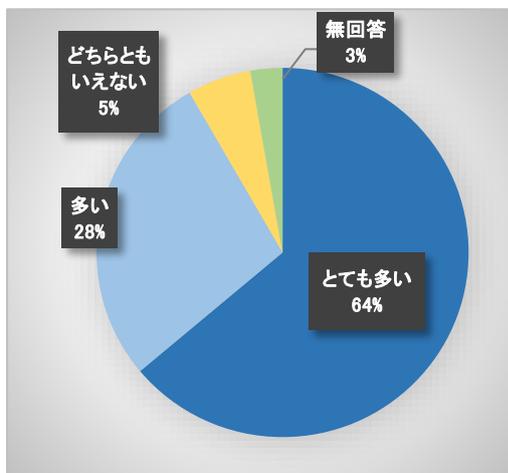
IV-1-1 専門分野の知識や技術



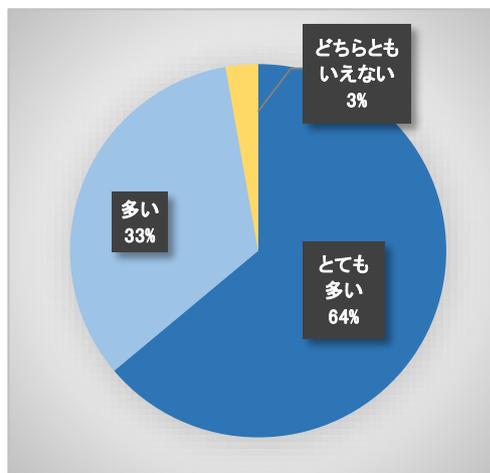
IV-1-2 一般的な教養



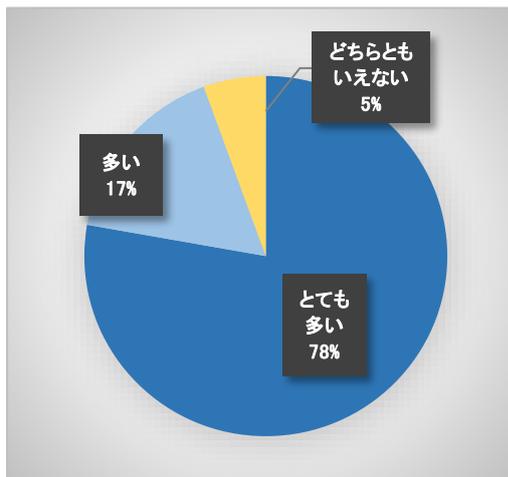
IV-1-3 人間関係を構築する力



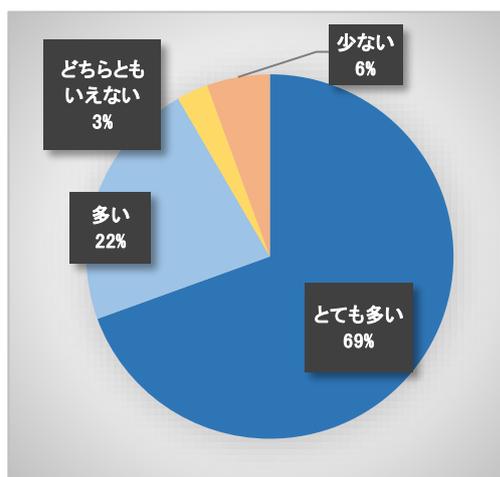
IV-1-4 問題解決の力



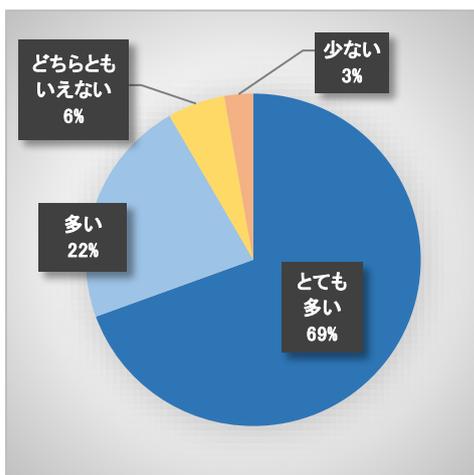
IV-1-5 コミュニケーションの力



IV-1-6 プレゼンテーションの力



IV-1-7 文章表現の力



【IV-2】これからの学校生活および進路の希望について

IV-2-1 在学中に力を入れたいことを教えてください。〔自由記述〕

(件)

内容	件数
実技のレベルアップ	11
実技	11
語学	3
表現力	3
歌唱力	2
話し方の向上	2
専門のレッスン	2
教員科目	1
プレゼンテーション力、企画力	1
ステージに立つ機会を増やす	1
自分の団体活動	1
様々な知識を身につける	1
生きていくために必要な教養	1

IV-2-2 本学での4年間をどのようなものにしたいですか。〔自由記述〕

(件)

内容	件数
充実した大学生生活にしたい	9
有意義に過ごしたい	4
楽しいと思える毎日にしたい	3
未来につなげたい	3
達成感を感じたい	2
実技の腕をあげたい	2
価値のあるものにしたい	2
友達を沢山つくり、人脈を広げたい	2
1日1日を大切に生きたい	2
大きく成長したい	1
人生で1番勉強する4年間にしたい	1
勉強の機会を逃さず、色々なことに挑戦したい	1
応用のきく楽器奏者になるために知識をつけたい	1
少しずつでも将来の助けになるよう努力の4年間にしたい	1
後期に短大に進む	1

IV-2-3 あなたが考えている進路はどのようなものですか。〔自由記述〕

(件)

内容	件数
音楽関係	11
教員	7
プロ(演奏家)	4
生活が安定しているもの	2
留学	2
分からない	2
今学んでいることをたくさん活かせる仕事に就きたい	1
大学院進学(東京芸術大学大学院)	1
決まっていないので見つけたい	1
ピアノの講師	1
アフリカで働く	1
公務員音楽隊	1

4.資料(アンケート用紙)

上野学園大学・同短期大学部 新入生アンケート

2018年 7月 9日

IR委員会

皆さんが入学されて3ヵ月経ちましたが、学生生活はいかがですか。

このアンケートは、皆さんが抱く期待や不安についてお聞きし、実りある学生生活を過ごしていただくために役立てたいと考えています。ぜひ率直な意見をお聞かせください。

(以下、あてはまるものの○を塗りつぶしてください。)

【I-1】あなたの所属するコース/専門は何ですか。

- 大学 器楽コース 声楽コース グローバル教養コース 演奏家コース
短期大学部 ピアノ専門 器楽専門 声楽専門

【I-2】あなたの専攻する専門は何ですか。

- ピアノ 弦楽器 木管楽器 金管楽器 打楽器 オルガン・古楽
 声楽 音楽学 音楽教育 文化創造マネジメント

【I-3】あなたの性別は何ですか。

- 男性
 女性

【II-1】上野学園大学/上野学園大学短期大学部(以下本学)を何で知りましたか。(複数回答可)

- 進学雑誌 受験サイト 進路指導の先生 クラス担任の先生 部活の先生
 家族 友人・先輩 本学の教職員 習っている楽器の先生
 高校等での進学説明会 めぐりんバス車内広告 本学HP
 本学Twitter 本学Facebook 本学LINE
 本学からのDM 本学以外からのDM その他

【II-2】本学を選んだ理由は何ですか。(3つまで)

- 少人数制教育 キャンパスの雰囲気 面倒見がよい 習いたい先生がいる
 高校の先生の勧め 家族の勧め 友人・先輩の勧め
 学びたいことが学べる オープンキャンパス、相談会がよかった
 体験レッスンがよかった 音楽受験講習会がよかった
 教員免許状が取れる 音楽療法士の資格が取れる 就職率がよい
 入試の難易度が合った 入試科目や日程が合った
 高校の推薦が取れた 通学に便利 奨学金・特待生制度がある
 その他

【II-3】本学をいつ知りましたか。(1つ)

- 中学入学前 中学1年生 中学2年生 中学3年生 高校1年生
 高校2年生 高校3年生 高校卒業後20歳まで 21歳以上

【Ⅲ-1】あなたは、本学の教育内容や教育環境に対してどの程度期待していますか。(それぞれ1つ)

	非常に期待 している	期待 している	どちらとも いえない	あまり期待 していない	期待 していない
1 実技レッスンの質と量	<input type="radio"/>				
2 講義の質と量	<input type="radio"/>				
3 進路と授業内容の結びつき	<input type="radio"/>				
4 教員と話をする機会	<input type="radio"/>				
5 学生同士の一体感	<input type="radio"/>				
6 1つの授業を履修する学生数	<input type="radio"/>				
7 学生生活に関わる相談体制	<input type="radio"/>				
8 事務局の対応	<input type="radio"/>				

【Ⅲ-2】あなたは、本学の教育施設に対してどの程度期待していますか。(それぞれ1つ)

	非常に期待 している	期待 している	どちらとも いえない	あまり期待 していない	期待 していない
1 練習や演奏のための設備	<input type="radio"/>				
2 図書館の蔵書	<input type="radio"/>				
3 食堂や自販機の設備	<input type="radio"/>				
4 授業で必要となるような機材・資料・活動設備	<input type="radio"/>				

【Ⅲ-3】あなたは、これからの学生生活に対してどの程度不安がありますか。(それぞれ1つ)

	不安はない	あまり不安 はない	どちらとも いえない	不安がある	非常に不安 がある
1 本学での勉強や成績	<input type="radio"/>				
2 学生生活における人間関係	<input type="radio"/>				
3 学生生活になじめるか	<input type="radio"/>				
4 経済的な問題	<input type="radio"/>				
5 卒業後の進路や就職	<input type="radio"/>				

【Ⅳ-1】あなたは、学生生活を通じて以下の能力をどの程度身につけたいと思いますか。(それぞれ1つ)

	とても 多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても 少ない
1 専門分野の知識や技術	<input type="radio"/>				
2 一般的な教養	<input type="radio"/>				
3 人間関係を構築する力	<input type="radio"/>				
4 問題解決の力	<input type="radio"/>				
5 コミュニケーションの力	<input type="radio"/>				
6 プレゼンテーションの力	<input type="radio"/>				
7 文章表現の力	<input type="radio"/>				

【Ⅳ-2】これからの学生生活および進路の希望についてお聞きします。自由に記述ください。

1 在学中に力を入れたいことを教えてください。

[]

2 本学での4年間/2年間でどのようなものにしたいですか。

[]

3 あなたが考えている進路はどのようなものですか。

[]

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

5.まとめ

上野学園大学を何で知りましたか【Ⅱ－1】の回答として、Facebook、LINE、DMが0%である点、今後工夫していく必要がある。また、「その他」の17%の具体的内容を検討する必要もあるのではないだろうか。

本学を選んだ理由は何ですか【Ⅱ－2】に対して「少人数制」が15%で二番目に多い回答となっている。大規模校に対抗できる本学ならではの特色として創立以来堅持してきた少人数制という方針を今一度確認し、その効果的な発信方法を検討する必要がある。

教育内容及び教育環境に関する質問【Ⅲ－1，2】については殆どの項目で肯定的な評価が90%を上回っている。本学の伝統を継承、発展させていくことで今後も学生の期待に応えていくことが求められる。一方、事務局の対応【Ⅲ－1－8】での肯定的評価は78%と、他と比べて低い数値を示している。これは改善が求められる。

学生生活への不安【Ⅲ】では、本学での勉強や成績【Ⅲ－3－1】に加えて、経済的問題【Ⅲ－3－4】や卒業後の進路や就職【Ⅲ－3－5】への不安が高い数値を示している。キャリア支援センターと情報を共有し、入学直後から積極的に就職に関する指導をきめ細かく行うことが求められよう。

学生生活を通じて身に付けたい能力【Ⅳ－1】のうち、プレゼンテーションの力【Ⅳ－1－6】への関心が低いことが目に付く。平成29年度卒業時アンケートにおいて、学生生活を通じて身につけた能力のうち「プレゼンテーションの力」と「文章表現の力」が低い数値を示していたことを考え合わせると、こうしたアウトプットの能力を高めることの必要性を学生にきちんと認識させるような指導が求められると言えよう。

2019年3月31日

IR委員会